

生きいき



普及啓発グラウンド・ゴルフ大会前のラジオ体操講習会(H25.5.29) 会場 双葉スポーツ公園

目次

- 2頁・平成25年度定時総会
- 3頁・平成25年度予算概要
・受賞者の声
- 4頁・特集 センターの
基本理念と活動内容
- 5頁・特集 家事援助
サービス事業
- 6頁・発注者からひとこと
・私たちの奮闘記
- 7頁・会員のひろば
・甲斐路
- 8頁・事務局からのお知らせ

公益社団法人 峡中広域シルバー人材センター

〒400-0115
山梨県甲斐市篠原2644番地3
TEL 055-279-6626
FAX 055-279-6620
<http://www.sjc.ne.jp/kyochu/>
E-mail: kyochu@sjc.ne.jp
会員数 908人(9月1日現在)
(男性 646人、女性 262人)

公益社団法人に移行して一年 センターの役割を再認識 平成25年度定時総会

平成25年度の定時総会が5月24日(金) 昭和町総合会館において、出席者241人、委任状143人、書面による議決権行使書361人、合計745人で、開会に必要な定足数を満たして開催されました。



挨拶をする保坂理事長

開会にあたり、保坂理事長より「ここ数年の景気動向や国及び地方公共団体からの補助金の削減などで大変厳しい状況の中、昨年4月には公益社団法人に移行し、新たな第一歩を踏み出した。この『公益』という認定を受けた意義を踏まえ、従来にも増して地域貢献など、センターに求められている役

割を再認識し、甲斐市、中央市、昭和町のまちづくりに寄与しつつ、会員の働くことでの生きがいと社会参加の充実を目指していきたい」と挨拶がありました。

次に、センターの発展に貢献された会員16人とセンター事務局職員1人に表彰状と記念品が贈られました。

また、来賓として甲府公共職業安定所の野口博文所長、構成市町を代表して甲斐市議会藤原正夫議長並びに山梨県SC連合会の長瀬博志次長よりご祝辞をいただきました。

その後、保坂理事長が議長に選出され、事務局から「受注件数は3,099件で個人・家庭からの植木の剪定や除草作業などが増え、前年度比2・1%増となった



議案説明を聞く会員

が、契約金額は景気の低迷等から、公共機関や企業からの受注が減少し、3億9,700万円と前年度よりマイナス2,300万円5・5%の減少」等の事業報告があり、以下次の議案が審議されました。

- (1) 平成24年度補正予算
- (2) 平成24年度事業報告
- (3) 平成25年度事業計画及び予算

決議事項

(1) 平成24年度決算について

監査報告

(2) 定款の一部変更について

各議案とも、いずれも満場異議なく承認可決され、定時総会を終了しました。

表彰された皆さん

◇会員表彰受賞者(敬称略)

| | | |
|----|-------|-------|
| 竜王 | 佐藤 勝義 | 下田 勝明 |
| 山本 | 俊雄 | 畠中 久男 |
| 敷島 | 上野 緑 | 宮内 春枝 |
| 横山 | 英麿 | 池谷やす子 |
| 三富 | 久義 | 三富 延江 |
| 双葉 | 輿石 暎雄 | |
| 玉穂 | 松村 孝 | 時田 光利 |
| 田富 | 橋本 圭市 | 小高 隆雄 |
| 林 | 兵仁郎 | |

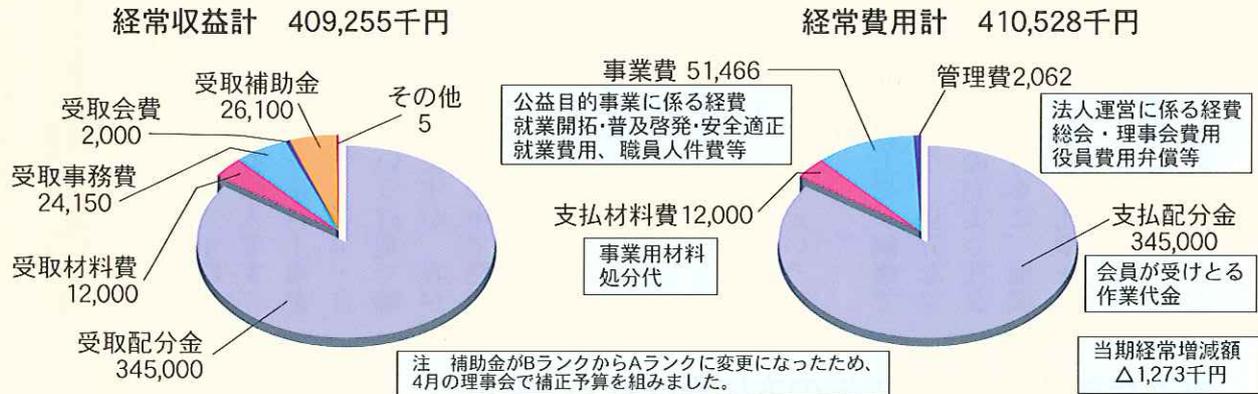
◇職員表彰受賞者(敬称略)

中込 浩

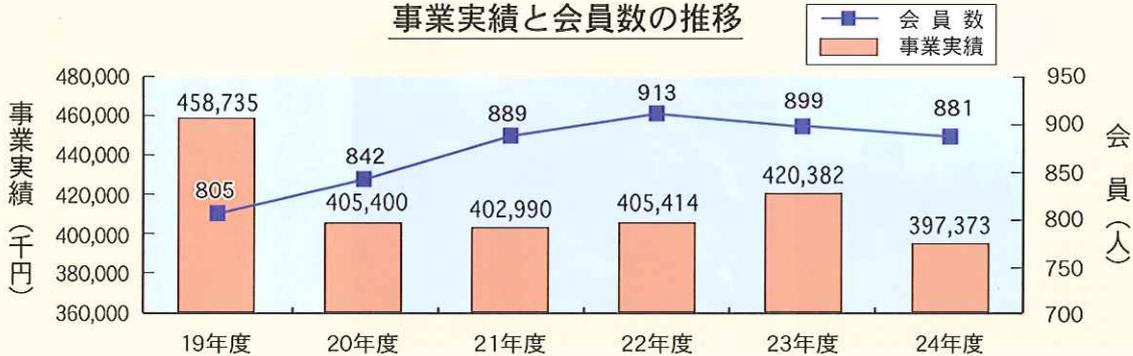


表彰された皆さん

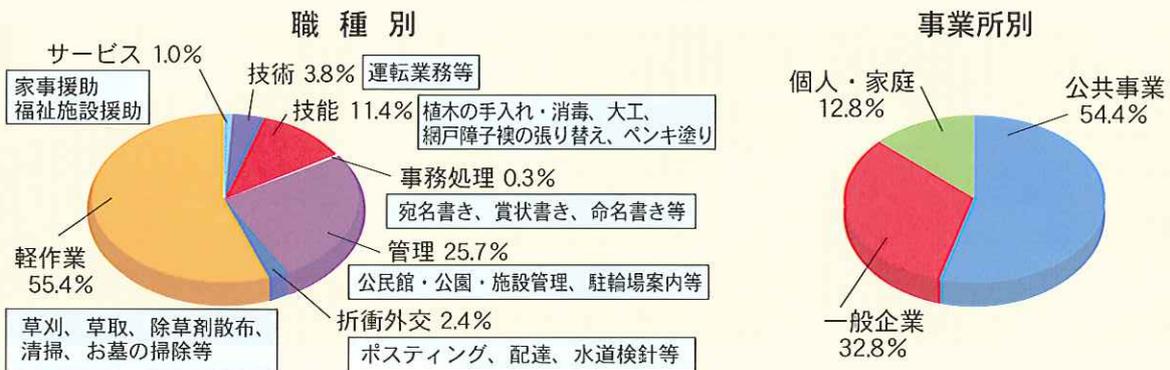
平成25年度予算概要



事業実績と会員数の推移



平成24年度事業実績の内訳



受賞者の声



敦島地区
池谷 やす子

この度、受賞の知らせを頂きました時、「えっ、この私が？」と信じられませんでした。同時に大変光栄に思いました。

シルバー人材センターに入会し、諸先輩方のご指導を仰ぎながらのあつという間の10年でした。良き仲間と出会い、共に有意義で楽しい時を過ごす機会を持てましたことに加え、労働の喜び、そして何かの形で社会貢献ができていたのだという自信を感じることができました。

年とともに、体力も、記憶力も衰えていく一方ですが、今回の表彰を心の支えとして、健康に留意し、これからも元気で頑張っていきたいと思っております。シルバー人材センターの皆様へ感謝申し上げますとともに、センターの更なる発展を願ってやみません。

特集・シルバー人材センターの基本理念

「自主・自立・共働・共助」
を目指して

シルバー人材センターは、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、原則として市町村に設置されている公益法人です。

高齢社会におけるシルバー事業の意義と運営理念は「自主・自立・共働・共助」という言葉で端的に言い表されていますが、我が国の急速な人口高齢化の中で発想された就業システムです。

それは地域の企業や家庭、公共団体などから高齢者にふさわしい仕事をセンターが引き受け、会員は、主に雇用関係でない何らかの就業を通じて、自らの労働能力を活かしながら収入を得るといった仕組みになっています。

会員は原則60歳以上で、健康で働く意欲と能力があり、自分なりの働き方で生きがいの充実や社会参加をしたいという方々に、地域の多様なニーズに応じた仕事を組織的に把握・提供し、事業を運営していくことを理想とし、次のような理念のもとに運営されています。

【自主・自立の組織理念】

会員は自分たちで役員を選び、理事会等の組織活動を通じて、組織や事業の運営に参画します。

【共働・共助の事業理念】

会員一人ひとりがお互いに協力し合い、助け合いながら就業することを基本としています。

(峡中広域SCは、甲斐市・中央市・昭和町で構成されています。)

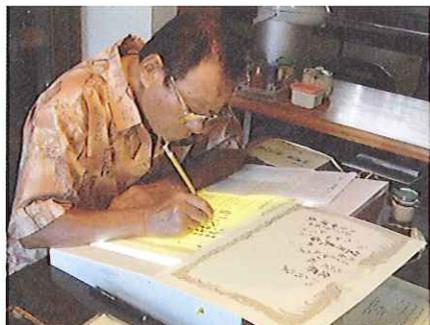
様々な就業を通して地域の方に喜ばれています。



除草作業 (玉穂下河東第1公園)



植木の手入れ (竜王K宅)



筆 耕 (敷島会員宅)



施設管理 (双葉公民館)



植木の消毒 (昭和N宅)

仕事以外にも様々な組織活動を行っています。



手 芸 毎月第2月曜日開催
(センター会議室)



ボランティア花壇づくり
(豊富作興橋)



祭のあとの清掃ボランティア
(田富ふるさと公園)

特集・家事援助サービス

家事援助サービス事業 今年から取組み強化

センターの事業実績は、自治体からの緊急雇用対策事業の終了と不景気による民間企業からの受注減により、ここ数年減少傾向が続いていますが、一般家庭からの受注件数は年々増加しています。

そのような状況下、今後は、一般家庭からの受注に重点を置き、地域に密着した事業を進めて行くことにしました。具体的には、女性会員を中心に家事援助サービス事業を拡大し、特に高齢者世帯を対象に、掃除、洗濯、食事作り等の取組み強化を図ります。

平成24年度の受注額は137万円程で、今後事業の拡大を進めて



家事援助説明会・竜王北部公民館

行くには、女性会員の組織づくりと受注体制が必要です。

今年4月には、入会時の家事援助就業希望会員172人を対象に調査を行い、76人が登録し、6月には二会場で説明会を開催しました。10月には技術講習会を実施する予定です。

お客様に感謝されています

お客様・会員の声

双葉地区会員 加藤美智子



高齢夫婦

二人世帯のお宅に週2回2時間お掃除に行っています。

奥様が楽しみに待っていてくれるのが嬉しく、時折話しもしながら楽しく仕事しています。

依頼主の伊藤様から 加藤さんに来ていただいて本当に助かっています。人柄もよく良い人に来てもらって良かったです。



敷島地区会員
今村いね子

一人暮らし男性のお宅に週2回食事作りに行っています。現在はおお客様の都合でお休みしていますが、朝仕事に行きお客様の元気な顔を見るとほっとして「さあ、今日も喜んでもらえるよう、おいしい料理を作ろう」と活力が沸きます。



敷島地区会員
窪田 米子

私は今年で82歳になりますが、現在、東京にお住まいの方の留守宅に、1週間に1回掃除に行っています。作業時には作業内容がわかるよう日誌をつけ、県外にいるお客様が山梨に来た時に確認が出来るようにしています。いずれ山梨に戻ったら話し相手になつて欲しいと言われ、大変嬉しく思っています。



竜王地区会員 榎本 初子



市内の一人暮らしの高齢者宅に1週間に3回掃除、買い物、食事作りに行っています。とても優しい奥様で、たのしくお仕事をさせてもらっています。

依頼者の深沢様から やさしい良い人で料理も上手で楽しくしてくれます。ありがとうございます。



玉穂地区会員
福澤 路子

市内の高齢者親子二人暮らしのお宅に1週間に2回掃除に行っています。「福澤さんが来るのが楽しみです」と言ってお下さる、働けることの喜びを感じています。

私たちの奮闘記

敏速かつ安全に

竜王地区 山坂 昭三

私達の仕事は道路、水路のパトロールです。竜王区内の道路の陥没、水路のつまり、車が通過する時に騒音がしないか、グレーチングの状態等を見て廻ります。

そのほかに、市民の方からの連絡で緊急要請もあります。道路の陥没、水路のつまりによる河川の氾濫など急を要することが多くあります。交通量の多い道路では、敏速かつ安全、メンバーのチームワークが要求されます。



写真中央が山坂さん

仕事を始める前に綿密な打ち合せや機器点検を行います。毎日が車での移動ですので安全運転に心掛けています。また、週一度市営住宅にお住まいの一人暮らしの高齢者宅の安否確認巡回を行って、

発注者からひとこと



我が家の庭と シルバーの生きがい

昭和町 岸本 幸子

主人は植木が大好きで、沢山の木を庭に植え、定年退職後は、毎日のように植木の手入れを楽しんで居ましたが、突然他界してしまいました。

沢山の植木を残され途方に暮れていたら、知人が「シルバー人材センターにお願いしてみても」と教えて下さいました。早速電話を

したところ快く受けて下さったので本当に良かったです。

あの時から7年、春は松の緑摘み、秋は植木全部の手入れをして頂いています。皆様、親切で丁寧に手入れをして下さるので本当に嬉しく思っています。

今では、年に2回作業に来られる会員の方々とお話をするのを楽しみにしています。

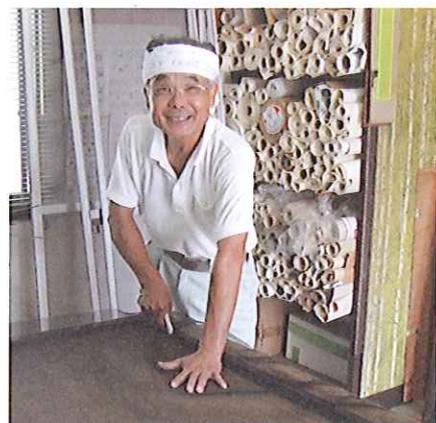
シルバーの皆さんには本当に有難く感謝しています。これからもよろしくお願いします。

人生、一生学習

竜王地区 三尾 了

一人ひとりに声を掛けて廻ります。予想外の暑さに中学生の孫から塩分水分を取るようとメール。『年寄りの冷や水ではなく年寄りに冷水!』

シルバーの会員になり三年になります。入会当初、前任の方が体調を崩したこともあり、いきなり襖の張替え、障子の張替えと毎日忙しく、友人にも入会を勧める位でした。最近センターからの要望もあり、網戸の張替えに挑戦し



ています。

襖・障子の張替えは、40年来の内装工事で培った知識が多少ありますが、網戸に関しては私自身、未知の分野であり、ためらいもありましたが「人生、一生学習」をモットーに日々研究、実践をしている昨今です。

私どもの仕事は、資材、日程等を直接お客様と打合せします。お客様に対する言葉遣いはもちろん、態度等にも失礼のない様、常に心がけております。

「部屋が明るくなりました」「おかげ様で綺麗になりました」お客様の感謝の言葉に、その言葉以上の感謝の気持ちを持ちつつ、日々の仕事に取組んでいる毎日です。

会員のひろば

ニットソーイング

敷島地区 小林 輝子

5、6年前退職を控えて何か趣味を持ちたいと始めました。パターンが有るので1時間位で簡単にできます。



油絵 (牛句の峰観音堂)

敷島地区 山村 啓子

油絵を始めて4年。公民館の教室で習い、現在はサークル仲間と気軽に楽しみながら描いています。



私の健康法

健康は趣味を持ち

多くの人と交えよう



田富地区 小松 武夫

若い頃は、いろんなことに挑戦することが好きで、音楽活動や社交ダンス、パチンコなどに夢中になり、酒タバコが付き物でした。

中年になると健康を意識して合気道、太極拳、舞踊、剣詩舞に興味が変わりました。

中でも剣詩舞は、吟詠に合わせて日本刀、扇などを用い、武人の風格、詩心を心技一体で表現、舞う日本の伝統芸能にひかれ、妻と一緒に続けております。そのためには心身に気をくばり、特に野菜を多く食べ、肉食や揚げ物、お酒を控えることに今日この頃です。

最近、メタボが気になり県ことぶきマスターズに登録し、施設慰問や指導を行い、また地元ことぶきクラブに加入し、剣をクラブに替え、グラウンドゴルフ、輪投げに汗を流しております。

甲斐路

ふるさとの地名(七)

縁起担いで

豊に富む村

豊富村は江戸時代に浅利、上大鳥居、関原、木原、高部の村々だったが、明治7年に合併して豊富となった。「豊に富む村」という意味だろう。

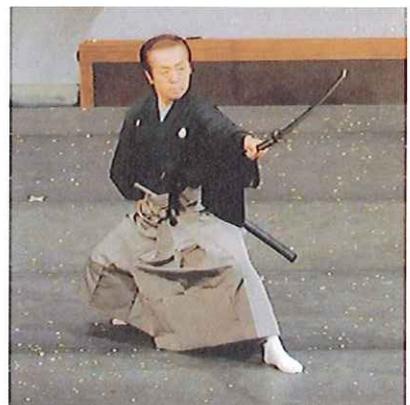
旧村の浅利は地域を流れる浅利川によると考えられる。関原はこの地の野坂に關所が設けられた記録があるので、そこから生まれた地名と考えられる。

なお旧浅利村は源平時代に弓の名手として名をあげた浅利与一義遠が館を置いた村でもある。今も浅利の大福寺に巨大な

現在、給食配達の仕事に従事させていただき「重荷を運び汗をかき」の日々で、3カ月で3キロ減量しました。今体調良好です。

私の健康法は「適度の汗を伴う労働で、食事バランスを保ち趣味を持ち、多くの人と交えよう」ことであると実感しました。

今後も続けて行きたいと思っております。



剣詩舞

義遠の墓石を囲んだ一族の墓群がある。

高部は浅利に対して集落が高いところにあつたことから高部と称されるようになったとおもわれる。木原は周囲より高く広めの平坦地を原といい、あちらこちらに木があつた原だつたことから付けられたのだろう。

大鳥居は正しくは「東の大鳥居」で、古代には旧三珠町の「お文殊さん」表門神社の神域がここまであり、大きな鳥居が建つていたからという。参考までに「西の大鳥居」は黒沢村(旧市川大門町)にあつた。

(テレビ山梨)

ふるさと地名考参照

事務局からのお知らせ

シルバーふれあいまつり (第5回コスモス花見会)

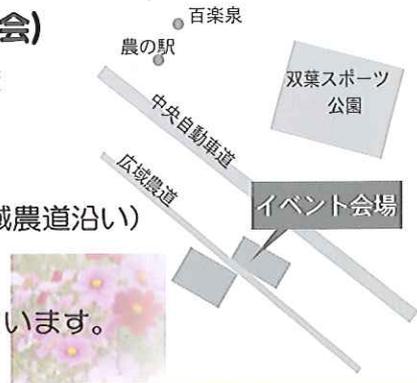
双葉地区の会員が育てたコスモス畑で楽しいひと時を過しませんか。ご家族、御近所お誘い合わせでご参加ください。

日時：平成25年10月5日(土)10:15～14:00(雨天決行)

会場：甲斐市岩森コスモス畑 J A 梨北甲斐市双葉集出荷所(広域農道沿い)

内容：コスモス花見 餅つき 豚汁 おにぎり 焼そば
手芸部展示販売 野菜販売 輪なげ(花苗プレゼント)

*毎年、イベント売上金で管内小学校へ交通安全旗を贈っています。
農協まつりと共催



安全標語に2点が入選

山梨県SC連合会が募集した平成25年度安全標語153点の中から当センター会員の作品が最優秀と佳作に選ばれました。
入選した標語は平成25・26年度の2年間、連合会の普及啓発活動等に活用されます。

県連合会平成25年度安全就業標語

最優秀

豊富地区会員 萩原 義光
「安全は心のゆとりと重なる注意」

佳作

双葉地区会員 高山 昭一
「事故のもと慣れと油断と想定外」

◇よろしく

お願いいたします◇



事務局
河西 実

平成25年3月31日付けで、敷島・双葉地区担当職員の小林亨が退職し、4月1日付けで昭和地区担当職員として河西実が採用になりました。よろしくお願います。これに伴う業務分担は下表の通りになります。

地区別業務担当職員分担表

| 地区 | 公共関係 | 一般家庭 | 企業関係 |
|----|--------|------|-----------|
| 竜王 | 中込 浩 | 白浜 博 | 中込 浩・白浜 博 |
| 敷島 | 河西 克子 | | 白浜 博 |
| 双葉 | 山土井 寿彦 | | |
| 玉穂 | 河西 実 | | |
| 田富 | | | |
| 豊富 | | | |
| 昭和 | | | |

下記の業務は地区に関係なく次の職員が担当します

| | |
|-------|-------|
| 筆耕 | 河西 実 |
| 装具・表装 | 河西 実 |
| 家事援助 | 河西 克子 |

2014年版会員手帳 (全国シルバー作成) 頒布のお知らせ

会員手帳購入希望者は、10月18日(金)までに事務局へお申し込み下さい。1冊290円です。

尚、購入は会員の方に限らせていただきます。

編集後記

「80歳でエベレスト登頂成功」
驚き・感動したのは、私だけではないでしょう。

三浦雄一郎さんのことです。
同世代の私どもに「自分もまだまだこれから」というやる気をくれました。

今までは、何事も年のせいを理由に消極的になりがちだったが、高齢者でも目標をもって努力すればこのような快挙をなすうることを身を持って教えてくれました。

さて、本誌秋号が管内市・町のご協力を頂き、全世帯に配布されることになりました。これを機に、シルバーの事業活動が地域住民に密着した事業であることをさらに理解いただけることでしょう。

私どもも、「人生これから」という意気込みで仕事を通じて地域社会の期待に応えられるよう頑張ります。

編集委員

島中 久男・花木 正
中島紀佐夫・三富 延江
深沢 積善
小田切義夫・小田切まり子